



法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして 企業の発展を支援し 地域の振興に寄与し
国と社会の繁栄に貢献する 経営者の団体である



卯年は景気が良くなるそうですよ!!

撮影 (株)大武写真館 小関克郎

冠婚葬祭を大切に!

しょうみょうじ
稱名寺 住職 高橋 賢明

明けましておめでとうございます。今年はいよいようさぎ年です。今年こそはコロナ禍にとられない躍動する良い年であることを願います。

さて、昨年はコロナ禍の中ではありませんでしたが、予防接種の効果なのか大規模な行動制限のない一年を過ごすことができました。しかし、新型コロナウイルスが発生してから三年、皆様の生活習慣も大分様変わりしたのではないのでしょうか。仕事の形態もさることながら、大規模会食の自粛や外食の際は衝立越しの会話など、様々なところに影響を及ぼしました。

特にコロナ禍の三年間で行われた「冠婚葬祭」の行事に関しては大変だったことと想われます。ところで「冠婚葬祭」に関し、正しく理解されている方はどれほどいらっしゃるでしょうか。

この言葉は、人がこの世に生まれてから亡くなるまで、それから亡くなった後にまで行われる家族や親戚等での行事全般を指しており、昔から受け継がれている習慣です。

冠は人生の節目の儀式で、成人式の他に七五三、還暦や米寿など祝いの事を指します。婚は結婚式、葬は葬儀のことです。最後の祭は、賑やかなお祭り事ではなく、先祖の霊をまつる儀式全般を指します。祖先の霊をまつる事で人を集め、親類縁者の絆を深めて繁栄を目指すなど、広義の意味での行事です。お盆などに帰省し祖先の墓参りをするのもこれに含まれます。

コロナ禍で「冠婚葬祭」行事が希薄となつていますが、日本において昔から伝わる習慣を大事にしていきたいものです。

令和五年 新年挨拶



公益社団法人仙台南法人会

会長 佐藤 和也

令和五年の年頭に当たり、公益社団法人仙台南法人会の皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、お健やかに新春お迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

先ず始めに、昨年も新型コロナウイルス感染症により事業に影響を受けた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

令和五年度は役員改選の年であり、法人会の運営、発展のためご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

仙台南法人会管内小学校五・六年生に税の下敷きおよび税のカレンダーを配布いたしました。これにより岩沼市役所より感謝状を頂きました。

これも偏に会員の皆様を始め関係団体のご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

法人会の事業、研修及び会議等の開催延期、中止等がありました。法人会の目的である「税知識の普及・納税意識の高揚に努め、税務行政の円滑な執行に寄与し、企業と社会の発展に貢献する」に関連する事業も実施してお

ります。

税務関係においては、

「マイナンバー制度」の定着と、（イータックス）の普及・推進、「自主点検シート」の活用による

税務コンプライアンスの向上などを推進しております。

今年はインボイス制度

が始まりますが、法人会でもインボイス制度導入のための研修会を実施し、多数の会員企業の担当者の方々の出席を頂きました。

女性部会では部会創立二十五周年記念式典を開催しました。次代を担う子供たちに、税の啓発活動の一環として、税金が国民の生活に役立っているか正しく知ってもらうとともに、図画工作学習の貢献を目的とするために税に関する絵はがきコンクールを実施しております。

青年部会では、今後の社会をになう子供たちに租税教育を率先して実施しております。

会員及び地域の皆様にお役立ちする法人会。新型コロナウイルス感染症は依然として予断を許さない状況ですが、事業運営、研修、会議等計画に基づきコロナ感染防止に万全を期しながら実施していく予定です。

財政基盤の強化に繋がる会員増強と福利厚生制度（思いをつないで五十年の「会員企業を守りたい充実を」キャンペーンを行っております）。車の両輪と据え、厳しい状況ですがよろしく

お願いいたします。

最後になりますが、公益社団法人仙台南法人会の更なるご発展と、会員の皆様のご健勝並びに事業のますますのご繁栄を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

ビックハート・ネットワーク 贈呈式

十一月九日（水）午後一時十五分より亙理町役場「多目的ホール」において、亙理町の児童館への図書の寄贈を大同生命保険（株）様とAIG損害保険（株）様、（二社）宮城県法人会連合会と共に贈呈式を行い、寄贈してまいりました。

同日午後二時十五分より山元町役場「町長応接室」において山元町の児童への図書の寄贈もして参りました。沢山の小中学生に本を沢山活用していただけると良いと思われまふ。



税務署からのお知らせ

自宅等からスマホで確定申告

従業員の皆様で医療費控除や寄附金控除を受ける方など確定申告が必要な方は、マイナンバーカードとスマホがあればカンタン便利に手続きができます。

国税庁ホームページ「確定申告等作成コーナー」を是非ご利用いただき、ご自宅等からのスマホ等による申告をお願いします。

※チラシ「確定申告はスマホから」の社内報への掲載等をお願いします。

国税庁HP
「作成コーナー」は
こちら



確定申告に関する質問・相談は、
電話相談センターへ！

仙台南税務署代表

022130618001

く音声ガイダンスが流れます。く「0」番を選択し、電話相談センターでの相談をお願いします。

新年のご挨拶



仙台南税務署

署長

三ヶ田 智

新年明けましておめでとうございます。

令和五年の年頭に当たりまして、公益社団法人仙台南法人会の皆様に謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

仙台南法人会並びに会員の皆様方には、平素から税務行政の円滑な運営に對して、御理解と御協力を賜り、心から御礼申し上げます。

折角の機会ですので、紙面をお借りし、現在の当署の重点取組である三点についてご紹介、そしてお願いをさせていただきます。

一点目は、「インボイス制度の円滑な導入」についてです。ご存じのとおり、インボイス制度が、本年十月にスタートします。皆様方には、制度の理解を深めた上で、事業実態に応じた準備を進めていただくようお願いいたします。なお、事業者登録は三月末が原則的な申請期限になりますので、登録される方はお早めに、そして電子での申請をお願いいたします。

二点目は、「キャッシュレス納付の推進」についてです。従来のダイレク

ト納付、クレジットカードでの納付等に加え、「スマホアプリでの納付(PayPay等)」が可能になりました。金融機関に赴くことなく、「事務所で簡単！」事務の効率化にも繋がりますので、是非、ご利用をお願いいたします。

三点目は、「スマホ申告の推進」についてです。まもなく確定申告の時期になります。スマホによる申告は、年々利便性が向上し、現在では、ほとんどの所得等に対応できます。役員の方をはじめ、是非、ご家族や社員の皆様にもご利用していただければと思います。お願い事が多くなり恐縮ですが、なにとぞ皆様方のお力添えをお願いいたします。

結びに、仙台南法人会のますますの御発展と、会員の皆様の御繁栄を心から祈念いたしまして、新年の御挨拶といたします。



今年の干支は「卯」、十二支の四番目になります。卯(うさぎ)は穏やかで

温厚な性質であることから、「家内安全」。

また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。

卯年とはどんな年？

株式相場には、【辰巳天井、午尻下がり、未辛抱、申酉騒ぐ、戌は笑い、亥固まる、子は繁栄、丑はつまずき、寅千里を走り、卯は跳ねる。】という格言があります。兎には跳ねる特徴があるため、景気が上向きに跳ねる、回復すると言われており、株式市場にとつては縁起の良い年として知られているようです。

卯年生まれはどんな人？

卯年生まれの人もうさぎの特徴と同じく表情豊かで活発的なタイプ。愛嬌の良さと気配りの上手さで誰からも愛される「人氣者」が多いそうです。さらには器用で何でもこなせ、人付き合いも上手なので周囲には人が集まります。持ち前のポジティブ思考と相まって運も味方になってくれることが多く「強運の持ち主」と呼ばれる人も少なくありません。

「卯」が入る四字熟語

◆鳶目兎耳(えんもくとし)

情報が錯綜しているこの時代、情報だと生きていけません。鳶目兎耳となり令和を有利に生きていきたいですね。※鳶の目は遠くのことまで目ざとく見つけ、兎の耳はささいな音も聞き逃さないという意で、そんな耳と目を持つた情報収集能力の高い人のこと。

◆烏飛兎走(うひとそう)

今年も烏飛兎走な一年になりそうですね。毎日を計画的に目標達成していきましょう。

※意味…月日が慌ただしく過ぎていくこと。中国古代の言い伝えに太陽には鳥が住み、月には兎が住んでいるとされていたので、太陽と月の動きを鳥が飛び兎が走るさまに例えた言葉。

◆飛兎竜文(ひとりゅうぶん)

先日お会いした〇〇くん、一目見て飛兎竜文だと感じましたよ。今年の成長も楽しみですね。

※意味…人一倍才能のある子ども。のたとえ。「飛兎」「竜文」はともによく走る非常にすぐれた馬、駿馬の名前。それが転じて、俊童と言われています。

●広報委員会がパソコンに「干支卯」

を検索、その中から文章をまとめました。



げんきの宅配便

(第七十七便)

時流に逆らわず 本質を見失わず

株式会社たかはし葬儀社

代表取締役
高橋建隆朗



日頃は皆様方大変お世話になっております。



仙台南法人会の皆様あけましておめでとうございます。名取支部の株式会社たかはし葬儀社高橋建隆朗です。

仙台南法人会の皆様あけましておめでとうございます。名取支部の株式会社たかはし葬儀社高橋建隆朗です。お世話になってお

会社は全壊、それまでは専務として会社の実務を一通りこなしていました。が、震災をきっかけに自分が前面に出て会社を立て直していかなければと思い私の方から相談し承認していただきました。それまではトップに祖父がいてくれるだけでどこか責任逃れをしていたように思います。トップの立場になつて改めて身が

弊社は今年で創業六十五年を迎えます。創業者の祖父は当時、人の役に立ちたいとの思いから、人がやりたがらない仕事として「汲み取り屋」か「葬儀屋」かで迷って葬儀屋を選んだのが今の始まりです。どのお仕事にも創業時の苦労はつきものと思いますが、当時はその仕事だけで食べていけないのは当たり前、船乗り、電力の検針、旅館でボーイラー作業や靴磨きなどの仕事を掛け持ちして生計を立てていました。



会名取支部の皆様には色々とお世話になり異業種の繋がりの大切さを肌で感じることも出来ました。

そして、昨年(2019年)の十二月には念願であつた仙台市に家族葬ブランド「杜の都の家族葬 蒲町」を出店することが出来



改めて身が引き締まつたのを実感したのと、この緊張感をもっと早くから経験していれば、自分の成長にとてもプラスになっていたなと実感しました。また、当時は法人

ました。私
 がこの業界
 に入ってから
 二十数年
 ですがお葬
 儀の形も随
 分変化して
 きました。
 特にここ三
 年はコロナ
 ナウシルス
 の感染拡大
 に伴い急速
 に変化が生
 じておりま
 す。少子高
 齢化、核家族
 化が進む中
 、十年後には
 ご会葬の方
 も少なくなり
 、お葬儀の
 あり方も変
 わってゆく
 だろうと考
 えていた矢
 先の事でし
 たので、十
 年先の事が
 この一、二
 年で一気に
 起こったと
 いう感



しかし、時代が変わっても大切にしていかなければいけない事もあります。

五、六万年前の旧石器時代のネアンデルタール人には、「死者を悼む心があり、副葬品として花をご遺体に添えて埋葬する習慣があった」と言われています。人として、本質的な所は大切にしていかなければと考えさせられます。

今後も人生最後の儀式にたずさわる者として、葬送文化の大切さをしっかりと伝え、弊社の経営理念「命の大切さが実感出来るころ豊かな社会をつくる」を体现することで、地域社会のお役に立てるよう今後も頑張っていきたいと思います。

最後になります。今年一年の皆様方のご健勝をお祈り申し上げます。今後ともご指導・鞭撻のほどお願い申し上げます。

法人会の皆様、新年明けまして
おめでとうございます。

おめでとうございます。

弊社は、平成二年より、仕出し
弁当製造業を営み、今年で三十三
年を迎えます。当初は事業所用の
お弁当を配達しておりましたが二
〇一一年三月の東日本大震災にて、
海岸近くにあった工場は、すべて
無くなりました。その後、六号線
沿いに店舗を移し現在に至ります。

お昼のテイクアウト弁当を主とし
仕出し弁当、季節に応じて地元名
物ほつきめし、はらこめしなどの
製造販売を致しております。

食を通して山元町の元氣と、地域の皆様方に愛されるコミュニティの場所となる様より一層の努力を
してまいります。今後とも、ご指導の程、宜しくお願い申し上げます。



山元町
有限会社ヤマヒコ
お弁当 深山
専務取締役
山田 美和

ですか
実の和
にちは

美名実 活動 Photo レポート

第三十一回親睦ゴルフ大会

十一月二日(水)、名取市「仙台空港カントリークラブ」において第三十一回親睦ゴルフ大会が四十七名の参加のもと開催されました。今年は、しばらくぶりに、

表彰式も行い、皆様からの数々の賞品、ご協賛をいただき盛会のうちに終了することができました。大変ありがとうございました。優勝は(株)高橋工業 高橋秀紀様です。



市内三会研修会 電子契約の概要と契約書作成の 注意点講座

十一月九日(水)青葉区…仙都会館八階会議室において午後一時三十分より「電子契約の概要と契約書作成の注意点講座」が開催されました。リモートワークの普及を始

めとした働き方改革により、企業の業務内容や方法の見直しが進み、あらゆる側面で電子化が進んでおります。そこで今回は電子契約の概要と要件、使用のメリットやコストなど分かり易く解説していただきました。当日は三会で四十一名のご参加をいただきました。



年末調整説明会

十一月二十一日(月)午前十時から正午までと午後二時から午後四時までの二回、名取市文化会館中ホールにて年末調整説明会がし



ばらくぶりに開催されました。当日は午

決算法人説明会

前二六四名、午後三一五名の参加をいただき、開催されました。インボイス制度についての説明会も兼ねて行ったので、多くの経理担当の方々にご参加いただき、ありがとうございました。



十一月二十八日(月)午前十時から名取市文化会館中ホールにて決算法人説明会とインボイス制度の説明会が行われました。今回は十、十一、十二月決算期を

迎える法人が対象となり、当日は四十二名の方が参加されました。説明会では法人税法の基礎を中心に説明がありました。インボイス制度の説明もあったので、皆さん熱心に聞いておられました。

新設法人説明会

十一月二十八日(月)午後二時

から名取市文化会館中ホールにて新設法人説明会とインボイス制度の説明会が行われました。当日は十三名の方が参加されま



お元気
美名実
こんに



山元町
株式会社
柴田塗装
代表取締役
柴田 道夫

仙台南法人会員の皆様、いつも大変御世話になっております。弊社は平成六年に、一般住宅の屋根、外壁塗装工事を行っております。

外壁の塗り替えが必要な時期や、塗装の種類などは一般の方には分かりにくいかもしれません。

私たち柴田塗装が出来る事は、お客様一人ひとりの悩みを親身になってお伺いし、色々なご要望に柔軟に対応させて頂く事だと考えています。

創業より培ってきた知識や技術を漏れなく発揮し、強い責任感と自信を持って、これまでも、これからも、お客様の力になれる事を目標に、誠心誠意努力してまいります。

ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

した。今回は令和三年一月以降法人となられた方々を対象に適正な申告と納税ができるように「新設法人説明会」を開催されました。

税制陳情報告

当法人会では、仙台北法人会・仙台中法人会と共に十一月二十四日(木)に郡和子仙台市長、赤間次彦仙台市議会議長へ税制改正要望の陳情を行いました。

十一月二十五日(金)には村井嘉浩宮城県知事、石川光次郎宮城県議会議長

へ税制改正要望の陳情を行いました。また十一月三十日(水)、衆議院議員岡本あき子氏・西村明宏氏へも税制改正要望の陳情を行いました。

仙台北支部

秋保清掃&親睦芋煮会



社会貢献活動の一環として十月二十一日(土)午前九時三十分から秋保「木の家の」にて周辺の清掃活動と親睦芋煮

会が行われました。当日は十三名の方が参加されました。秋晴れの河原にて、休日にもかかわらず、沢山

の方にお集まりいただき、楽しいひと時を過ごすことが出来

ました。



税務研修会

十一月十一日(金)午後五時から

太白区中央市民センター三階大会議室において、講師に

仙台南税務署法人課税

第一部門統括国税調査

官佐々木治氏を招き

「インボイス制度の準備は大丈夫ですか？」

と題して税務研修会が行われました。

インボイス制度導入に向け適格請求書等保存方式の概要について説明があり

ました。



岩沼支部

JR岩沼駅周辺清掃活動

社会貢献活動の一環として、十月十二日(水)午前七時より「JR岩沼駅周辺」の地域清掃が行われました。平日の事業となりましたが、早朝にもかかわらず、十四名の方にご協力いただきまし

た。皆様、お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。

(公社)仙台南法人会岩沼支部「JR岩沼駅周辺清掃活動」

仙台南法人会

岩沼支部

清掃活動

清掃活動

清掃活動

清掃活動

清掃活動

清掃活動

清掃活動

清掃活動

清掃活動

清掃活動

清掃活動



名取支部

ふるさと名取秋まつり「税の無料相談会」

十一月三日(木)午前九時より名取市民体育館前広場において開催されました。当日は税理士による税の無料相談や仙台南税務署の皆さんと共に小学生を対象とした「一億円レプリカ」の重さ体験、税金クイズのチラシなどの配



亘理支部

JR亘理駅周辺清掃活動

社会貢献活動の一環として、十月十三日(木)午前七時より「JR亘理駅周辺」の地域清掃が行われました。当日は亘理ロータリークラブの皆さんも含め、十六名の方にご協力いただきました。



税務研修会&行財政研修会

十一月九日(水)午後五時より山元町「田園」において「税務研修会&行財政研修会」並びに懇談会」と題して研修会が開催されました。先に仙台南税務署法人課税第一部門統括国税調査官佐々木治氏を招き



「インボイス制度の準備は大丈夫ですか」の税務研修会を行い、次に亘理町・山元町の担当者より行財政について説明をうけ、亘理町長山田周伸氏、山元町長橋元信一氏と懇談の場を持つことが出来、大変有意義な研修会となりました。

青年部会

スポーツ少年団寄贈

青年部会では、社会貢献事業としてスポーツ少年団への練習用具等の寄贈をしております。



亘理支部では、十一月五日(土)に荒浜中学校において木村支部長、高橋幹事より「亘理AKツインズ」ヘテント・キャリアカート・野球ボールを寄贈いたしました。

全国青年の集い「沖縄大会」

十一月二十四日(木)〜二十五日(金)、沖縄アリーナにおいて第三十六回法人会全国青年の集い「沖縄大会」が開催され、当法人会青年部より半澤部会長をはじめ、十名が参加されました。『財政健全化につなげる！健康経営の

実装と実践』と題して千葉大学医学部附属病院の吉村健佑氏の記念講演が行われ、その後大会式典が行われました。



租税教室開催



青年部会では小学六年生を対象とした租税教室を開催しております。青年部会の皆さんが講師となり、仙台市立太白小学校(十月二十二日)、鹿野小学校(十一月十二日)で開催されました。税金の種類や税金が無くなつ

女性部会

宮城県法人会女性部会連絡協議会「令和4年度研修会」

た世界を描いたDVDを視聴しながら自分たちの生活の中で税金がどのような役割をしているかなど、授業を進め、実際に一億円(レプリカ)の重さを体感してもらいました。



九月十四日(水)パレスヘいあん三階グレースホールにて(一社)宮城県法人会連合会女性部会連絡協議会主催の「令和4年度研修会」が開催されました。今回は仙台南法人会

の女性部会が担当会となっており、郷土史家の菅野正道氏を迎えて「歴史から見る宮城の特産品」の講話とフルート奏者の仙台歩夢氏の演奏を聴きながら楽しいひとときを送ることが出来ました。



未使用タオル寄贈

毎年、皆様からのご厚志により集まりました未使用タオルの寄贈を十月五日(水)行いました。

板橋部会長、部会員ともに今回は、秋保の大東苑(太白区)、チアフル岩沼(岩沼市)の二カ所の特別養護老人施設へ寄贈(四二〇枚)を行いました。皆様の毎回の協力に感謝申し上げます。引き続き未使用タオル収集を行いますので、宜しくお願い申し上げます。



移動視察研修会

十月二十七日(木)板橋部会長他十名の参加のもと開催されました。今年、平成二十三年三月十一日に発生した東日本大震災により被災した建築物として山元



町の「中浜小学校」に移動視察研修会として伺ってきました。その後、「いちごの郷」に伺い、「かわまちテラス」で昼食後解散となりました。

税務研修会&経営研修会



十一月二十二日(火)午前十一時より仙台南法人会会議室において講師に仙台南税務署法人課税第一部門統括国税調査官佐々木治氏を招き「インボイス制度の準備は大丈夫ですか?」と題して税務研修会が行われました。インボイス制度導入に向け登録開始が既に開始



され始めておりますが、女性部会らしい和やかな雰囲気のもとそれらに関する説明がなされました。その後株式会社 D.O. プランニング

グ仙台中央支社 ファイナンシャルプランナー 齊藤希世様をお招きして「お金のお片付け講座」の講話を頂きました。

セミナーのご案内

◎離職を防ぐほめる気遣い

講師 風土刷新コンサルティング
コミュニケーション術
オフィスハセガワ

主宰 長谷川 孝幸氏

月日 二月七日(火)
午後一時三十分～四時三十分
場所 エルパーク仙台セミナーホール

◎残業二十パーセント削減を 目指す業務改善メソッド

講師 (株)アドバンスパートナー
代表取締役 吉岡 亨氏

月日 三月七日(火)
午後一時三十分～四時三十分
場所 東京エレクトロンホール宮城
六〇一会議室

令和五年新春講演会

月日 令和五年一月三十日(月)

時間 講演会…午後三時三十分～

会場 仙台ガーデンパレス

演題 「機能的ヨーグルトの

健康効果と高齢社会への推奨」

講師 東北大学名誉教授・農学博士

齋藤 忠 夫氏

編集後記

新年明けましておめでとうございます。ウィズコロナ時代が始まり、三年が過ぎようとしています。そんな中で昨年は全国旅行支援が行われました。今年は旅行、外食、出張、イベントに出掛けることが増えてくることが予想されます。二〇二三年は「卯年」です。卯は「飛躍・向上・成長」という意味があり、新しい事に挑戦するのに最適な年と言われています。今年は新たな出発の年となるように、皆様と共に成長する年にして参りたいと思います。
(広報委員 渡邊 幸子)

仙台南法人会では広報誌「せんだい美名実」の設置場所の提供を求めています。詳細は事務局までお問い合わせ下さい。

広告募集中

当法人会では広報誌「せんだい美名実」など発送時に同封するチラシ折込広告を募集しております。お気軽にお問い合わせ下さい。(但し、広告内容によってはご要望に添えないことがあります。)

規格はA4版。
一枚につき二十二円(税込)

せんだい美名実
第325号

発行所 公益社団法人 仙台南法人会
〒982-0014 仙台市太白区大野田二丁目一番四八号
レジデンス王ノ壇二〇二号
TEL 〇二二-二四六-三六一四
FAX 〇二二-二四六-四五二〇
E-mail: info@nmhnhoc.com
発行人 会長 佐藤 和也
編集 広報委員 会